



大井町立相和小学校

学校通信

そうわ通信 1月号

発行日
令和3年1月21日

発行者
中山 喜幸

新年を迎え、気持ちを新たにして作品を仕上げる

書き初め会 令和3年1月13日(水)

しんと冷えた体育館で、これまでの書写の学習で学んだことを生かし、新年を迎えた清々しい気持ちで書き初めをしました。身にしみる寒さの中、話し声が全くしない静けさから、子どもたちが「書」に集中していることがわかります。大きな画仙紙に太い筆を使って、文字の形や大きさ、中心などに気を付けながら一画一画丁寧に書く姿は、真剣そのものでした。

1年生はお正月にしたこと・見たことを、2年生は冬休みのできごとを、鉛筆で書きました。3年生は「友だち」、4年生は「明るい心」、5年生は「新しい風」そして、6年生は個別に選んだ四字熟語を毛筆で画仙紙に書きました。

6年生が個々に選んだ四字熟語には、小学校最後の年を迎え中学校に向かう決意・抱負が込められているようです。

全校児童分のお手本を、放課後教室の野地泰次先生が書いてくれました。特に、6年生の四字熟語のお手本には、それぞれの文字の特徴と書く際のアドバイスを付箋で貼られていました。

作品は、各教室の廊下に掲示され、みんなで作品を鑑賞し合いました。友達のよさを、これからの書写の学習に生かすことでしょう。



年末・年始の朝会にて(校長講話)

《12月 朝会 令和2年 12月25日(金)》

「聖徳太子・福沢諭吉、二人に共通するのは？」と子どもたちに問うと、さすが6年生、「一万円札」との回答がありました。

そして、2024年からは、渋沢栄一という人の肖像にかかわることを知らせ、渋沢栄一の「夢七訓」を紹介し解説をしました。

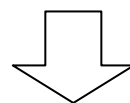
お正月は、新たな気持ちになります。そこで、めあてをもち、計画をたて、実行し始める、年末は、そのようなスタートができるような心の構えをつくろうと話を結びました。

夢七訓 渋沢 栄一
夢なき者は理想なし
理想なき者は信念なし
信念なき者は計画なし
計画なき者は実行なし
実行なき者は成果なし
成果なき者は幸福なし
故に幸福を求むる者は夢なかるべからず

《1月 朝会 令和3年 1月7日(木)》

同じく渋沢栄一の「長所を発揮するように努力すれば、短所は自然と消滅する」ということばを紹介し、解説をしました。

そして、そのイメージとして、右のように風呂敷をつまんで引き上げる様子を見せました。山になっている箇所を「長所」、谷になっているところを「短所」とします。長所をつまんで引き上げると、それに伴い短所も引き上げられていくというものです。自分の長所を精一杯発揮させようと話を結びました。



朝マラソンにかわる相和っ子の体力づくり ～なわとび～

相和小学校の伝統として、朝マラソンがあります。子どもたちは、登校し教室に荷物を置くと外に出て、校庭を走っていました。しかし、全校児童が、激しく呼吸しながらトラックを周回する朝マラソンは、感染症予防の観点から避ける必要があります。

そこで、7月から朝の時間になわとびをしています。体育の授業の中でも積極的に取り入れています。子どもたちは、あや跳びや二重跳びのような跳び方への挑戦だけでなく、長い時間跳び続けることも意識しています。

長時間跳び続けることは、かなりの運動効果があるようです。単純な動きの繰り返しですが、同じ姿勢を保ったまま跳び続けるとなると、下半身の様々な筋肉だけでなく腹筋や背筋にも少しずつ負荷がかかり上半身のトレーニングにもなるそうです。また、同じ場所で跳びながらなわを回すとなると、全身のバランスをとる、なわが足に引っかからないように足を確実に上げるなど、そうした動きで体幹を鍛えることもできるようです。

このように、なわとびは、長時間足を使う競技や、常に動き続けるスポーツのトレーニングとしても取り入れられているそうです。もちろん、ダイエット効果も期待できることでしょう。広い場所が必要な運動ではありません。各ご家庭でも、子どもたちと共に取り組んでみてはいかがでしょうか。



入学する年長さんに楽しんでもらおう ～あそびのくに（1年生）～

1年生は、生活科「見つけたあきであそぼう」「あそび名人」で、手作りの遊びの楽しさを学びました。そして、2月1日（月）の入学説明会のときに、一緒に学校に来る年長さんたちを「あそびのくに」に招待して、楽しんでもらおうと考えました。

自分たちで作った「あそびのくに」に、まず2年生を招待し昨年度の経験をふまえてのアドバイスをもらうことにしました。1年生と2年生は、これまで合同で体育の授業を行ってきました。その中で様々な運動遊びを一緒にやってきました。しかし、今回の「あそびのくに」は、ちょっと違います。1年生が自分で考え作ったおもちゃを、2年生が手にとってその出来映えを見たり、実際にそれを使って楽しそうに遊ぶ姿にふれ、とても嬉しそうでした。

1年生の目標は、来年度入学予定の年長さんたちの招待です。実際に遊んでみて2年生からのアドバイスをもらうのが今回のめあてでした。2年生は、「遊び方の説明は、やりながらお手本を見せながらのほうがよい」「遊びは楽しかったけど、賞品があれば喜ぶと思う」「ボウリングのたまが他のところにいってしまうから、かこったほうがよい」など、たくさんのアドバイスを伝えました。

2年生のアドバイスを受け、1年生には更に作らなければいけないものができました。また、2年生も、単に「楽しかった」と感想を伝えるだけでなく、「年長さんを招待する」という1年生の思いを理解した上でのアドバイスに、2年生の成長を感じます。



感染予防対策へのご協力、ありがとうございます。今後もよろしくお願いします。

◇発熱等の風邪症状がある場合は登校せず、休養させてください。

同居の家族が発熱等の風邪症状がある場合も同様とし、いずれも「欠席日数」とせず、「出席停止・忌引等の日数」とします。

◇家庭での毎朝の健康チェックをお願いします。

◇マスク着用、手指消毒、こまめな手洗いを家族みんなで行いましょう。

◇登校後、発熱等の症状がでた場合は、速やかな早退にご協力ください。



＜毎日、必要な持ち物＞

* 健康チェックカード
* マスク

* 清潔なハンカチまたはタオル
* マスクを入れる清潔な入れ物

* ティッシュペーパー